

2022年9月2日

各 位

会 社 名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス
代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則
(東証スタンダード市場・コード番号2498)
問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦
TEL 03-6311-6641

株式会社オリエンタルコンサルタンツ シンポジウム「災害リスクの見える化～防災DXの可能性と活用に向けて～」 が開催されました

当社グループの基幹会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）は、2022年8月31日（水）に日本危機管理防災学会主催のオンラインシンポジウム「災害リスクの見える化～防災DXの可能性と活用に向けて～」が開催され、同社は事務局を務めました。

自治体職員や防災に携わる方々を中心として、定員300名を超える方にご参加頂き、迫りくる地震災害や、激甚化・頻発化する風水害に対する取組みへの意識の高さが確認されました。

【シンポジウムの概要】

■開催趣旨

「災害リスクの見える化」とそれを踏まえた「対策の自分事化」について、DXの取組みを含め多面的に話題提供を行い、自助・共助・公助の観点から、より実効性のある防災対策の知識を深めることを目的に実施されました。

■シンポジウム内容

市川宏雄 日本危機管理防災学会会長による開会挨拶の後、第Ⅰ部では、5名の方から報告がありました。

- ・報告① 趣旨説明 中林一樹 東京都立大学名誉教授
- ・報告② 激甚化する災害への対応 榊真一 内閣府政策統括官（防災担当）
- ・報告③ 新しい東京の被害想定～都民一人ひとりが被害想定を活用し、日頃から備えるための「見える化」～
原田智総 東京都危機管理監
- ・報告④ 被害想定から「災害状況像」の想定へ～自分の防災課題の可視化～
加藤孝明 東京大学生産技術研究所教授・東京大学社会科学研究所特任教授
- ・報告⑤ 日常生活をすばやく取り戻すための自分と家族の強化ー被害想定からデータを読み解くー
平田京子 日本女子大学教授

そして第Ⅱ部では、第Ⅰ部の話題提供を踏まえ、中林一樹 東京都立大学名誉教授をコーディネーター、3名の方をパネリストとして、「①被害想定の正しい理解に向けた現状の問題・課題（住民・企業にとって）」、「②被害想定の正しい理解に向けた現状の問題・課題（都道府県・市区町村にとって）」、「③防災DX化を取り入れたリスクコミュニケーションのあり方について」の3つを論点に、パネルディスカッションが行われました。

- ・コーディネーター 中林一樹 東京都立大学名誉教授
- ・パネリスト 芝崎晴彦 東京都総務局防災計画担当部長
- ・パネリスト 平田京子 日本女子大学教授
- ・パネリスト 中尾 毅 株式会社オリエンタルコンサルタンツ執行役員・防災事業部長

コーディネーターより、災害リスクの見える化により被害を軽減するには、映像等による「視覚的見える化（定量的）」だけでなく、災害シナリオ等による「認識的見える化（定性的）」が有力な方法であると総括されました。

最後に、野崎秀則 同社代表取締役社長の挨拶で閉会いたしました。

以 上

＜本資料に関するお問い合わせ先＞

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011

URL:<https://www.oriconsul.com/>

統括本部 宮内、丸山

【シンポジウムの様子】

■第Ⅰ部 話題提供



報告①(趣旨説明): 中林一樹 東京都立大学名誉教授



報告②: 榊真一 内閣府政策統括官(防災担当)



報告③: 原田智総 東京都危機管理監

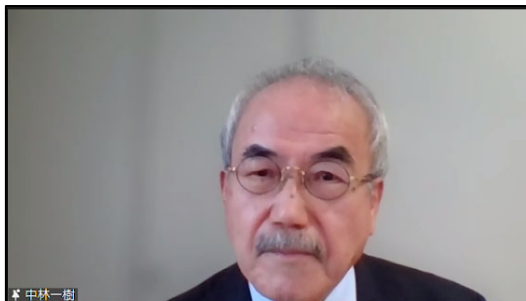


報告④: 加藤孝明 東京大学生産技術研究所教授・
東京大学社会科学研究所特任教授



報告⑤: 平田京子 日本女子大学教授

■第Ⅱ部 パネルディスカッション



■開会挨拶、閉会挨拶



開会挨拶: 市川宏雄
日本危機管理防災学会会長



閉会挨拶: 野崎秀則
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
代表取締役社長

災害リスクの見える化

～防災DXの可能性と活用に向けて～

主催：日本危機管理防災学会 事務局：株式会社オリエンタルコンサルタンツ



住民、自治体、企業等が相互のリスクコミュニケーションをより円滑に行うため、我が国で加速度的に普及促進がされている防災分野のDX（デジタルトランスフォーメーション）の活用が期待されています。そこで、本シンポジウムでは、「災害リスクの見える化」と、それを踏まえた「対策の自分事化」について、DXの取組みを含めて多面的に話題提供を行い、住民・企業・行政の自助・共助・公助の観点からより実効性のある防災対策の知識を深めることを目的として実施します。

2022 13:30～17:00

参加無料

申込不要

定員300名

先着順

8/31 水

zoom「みらくルTV」での開催です。
下記URLよりご参加ください。



みらくルTVスタジオ スタジオパスワード:39
<https://us02web.zoom.us/j/3782787584>

- 開会**
- 13:30～ 開催挨拶 市川 宏雄
日本危機管理防災学会会長
 - 13:35～ **I部 話題提供**
趣旨説明
 - 13:50～ 中林 一樹 東京都立大学名誉教授
話題提供①
 - 14:20～ 榊 真一 内閣府政策統括官
話題提供②
 - 14:50～ 原田 智総 東京都総務局危機管理監
話題提供③
 - 15:20～ 加藤 孝明 東京大学生産技術研究所
教授／東京大学社会科学研究所
特任教授
話題提供④
 - 15:50～ 平田 京子 日本女子大学教授
-休憩-

- II部**
- 16:00～ **II部 全体討論 防災行政のDX化の展望**
コーディネーター兼パネリスト：
中林 一樹 東京都立大学名誉教授
パネリスト：
芝崎 晴彦 東京都総務局防災計画担当部長
平田 京子 日本女子大学教授
中尾 毅 株式会社オリエンタルコンサルタンツ
執行役員 防災事業部長
 - ◆ 論点1 被害想定の正しい理解に向けた現状の
問題・課題（住民・企業にとって）
 - ◆ 論点2 被害想定の正しい理解に向けた現状の
問題・課題（都道府県・市区町村にとって）
 - ◆ 論点3 防災DX化を取り入れたリスク
コミュニケーションのあり方について
 - 16:55～ 閉会挨拶 野崎 秀則 株式会社オリエンタル
コンサルタンツ代表取締役社長
 - 閉会**

■ みらくルTV事務局 ✉ koenado@googlegroups.com

■ 日本危機管理防災学会事務局 ✉ crisishp@meiji.ac.jp ■ オリエンタルコンサルタンツ事務局 ✉ bosai_sympo2022@oriconsul.com

[当シンポジウムは第10回首都防災ウィーク（主催：首都防災ウィーク実行委員会 代表：中林一樹／東京都立大学名誉教授）の一環です]

※首都防災ウィークは、例年、東京都横綱町公園、東京都慰霊堂において、関東大震災のあった9月1日を中心に開催されています。
今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、web開催（みらくルTV）となりました。